

～駐日ラオス大使をお招きして～

ラオスと北陸の新たな関係に向けた講演/交流会

2022
9/14 水
 15:00～17:00

(受付開始 14:30～)

会場 リファーレビル 4F
 ◆石川県国際交流センター 大研修室

対象者 ラオス及びアジアでの国際協力/交流やビジネスなどに関心のある団体や民間企業関係者及び一般の方、学生の方

参加費 無料 **締切り** 9月9日まで

申込み・問合せ

JICA北陸 TEL:076-233-5931
 (米山、押方)

申込みフォームはこちら



フォンサムット駐日ラオス大使



青年海外協力隊が世界で初めて派遣されたラオス、石川県から最初に派遣された協力隊員も1960年代にラオスへ派遣されています。ラオスは、北陸地域ではあまり知られていませんが、日本との関係が深い親日国で、ビジネス、観光などにおいて魅力を秘めた国です。また、ラオス人技能実習生も最近徐々に増え始めており、今年7月には、「特定技能」を有する外国人に係る制度の適正な運用のための情報連携の基本的枠組みに関する協力協定」も署名され、実習生受入の観点でも将来的なポテンシャルが期待される国です。

このたびは、フォンサムット駐日ラオス大使をお呼びして、ラオスの魅力と北陸への期待についてご講演いただくとともに、北陸地域でラオスとの国際協力・交流、ビジネスや実習生受入に関わられている方々により、ラオスと北陸の今までのつながりを振り返りつつ、これからの新しい関係に向けてフォーラムを行います。

<主催> JICA 北陸 (独立行政法人国際協力機構北陸センター)
 ジェトロ金沢 (独立行政法人日本貿易振興機構金沢貿易情報センター)

～駐日ラオス大使をお招きして～ ラオスと北陸の新たな関係に向けた講演/交流会



プログラム

(1) 講演「ラオスの魅力と北陸への期待」

15:00～15:30

フォンサムット駐日ラオス大使（日ラオ通訳付）

(2) フォーラム「ラオスと北陸の新しい関係に向けて」

15:30～17:00

①ミニ講演

「ラオスでのビジネスの可能性」

JETRO 海外調査部アジア大洋州課長 岩上勝一

②フォーラム/交流会

・「協力隊で感じたラオス」（20年前のシェンクワン県での経験から）
富藩国際事業協同組合 井川文男（元ラオス青年海外協力隊員）

・「小松東ロータリークラブの取り組み」
小松東ロータリークラブ

・「国際協力からビジネス/実習生受入への展開」
西野工務店（福井県）社長 久池定光

・「地域と連携した新しい国際協力・福祉の形 / 国境を超えた製品作り」
Support for Woman's Happiness 代表理事 石原ゆり奈

・「JICAの事業展開、連携事業及び民間×協力隊連携の試み」
JICA 東南アジア・大洋州部、民間連携部

<進行> JICA 北陸センター所長 米山芳春

※会場入り口では、ラオスの織物や民芸品などご紹介

